

大塚 敬節
矢数 道明

責任編集

世漢方医学書集成

105

名古屋玄医 四

名著出版
刊



南京中医药大学图书馆版权所有

昭和五十九年七月二十五日 発行

編者 矢大塚敬道明節

発行者 中村安孝

発行所 会社名著出版

会社 東京都文京区小石川三ノ十ノ五
電話 東京(八一五)一二二七〇番代
振替口座 東京七一〇七〇番

製版所 日本写真製版社

印刷所 伊藤印刷

製本所 本製本所

予約限定版



落丁本・乱丁本はお取替えします。

責任編集

矢数大塚

敬道明節

編集委員

山田光胤
寺師睦宗
大塚恭男
矢数大塚
松田邦夫
堂圭夫

凡例

一、本書一〇五巻「名古屋玄医四」には、『医方問余』巻之十八～巻之二十一、『医方規矩』、『薬品規矩』、『丹水家訓』、『医学愚得』を収録した。

一、本書は全て影印版によつたが、影印にあたつては次のようにした。

イ、新たに柱と頁数を付した。

ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。

ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。

ニ、虫喰い等により判読不良な個所は、補正したところもある。

一、底本は次の通りである。

『医方問余』写本(安永五年写) 二十一巻、十三冊 (国立国会図書館所蔵)

『医方規矩』 写本 三巻 (前記の国立国会図書館所蔵『医方問余』に合冊)

『薬品規矩』 写本 一巻 (前記の国立国会図書館所蔵『医方問余』に合冊)

『丹水家訓』 版本 (元禄六年序) 二冊 (内閣文庫所蔵)

『医学愚得』 版本 (上巻延宝九年刊、下巻貞享五年刊) 二巻一冊 (大塚恭男所蔵)

一、本書収録書目の解題については、一〇二巻「名古屋玄医(一)」に記した。

名古屋玄医

(四)

目 次

凡 例

医方問余

卷之十八

眼科三

蠅翅黑花.....五

小兒省目.....三

小兒眼生翳贅.....三

抱輪紅.....三

臉停瘀血.....三

赤而不痛.....三

室女逆經.....四

卷之十九 眼科四

青風.....四

黃風.....四

烏風內障.....四

如銀.....四

綠風.....四

銀風.....四

偃月.....四

如金.....四

綠映瞳神.....四

究

小兒通睛.....七

胎風赤爛.....五

迎風酒淚症.....五

鬱睛.....三

不赤而痛.....三

左赤伝右.....四

血室渙痛.....七

血室渙痛.....七

痘疹入眼.....十

小兒疳傷.....九

紅霞映目.....六

早晨疼痛.....三

午後疼痛.....三

右赤伝左.....四

黑風.....四

絲風.....四

黑風.....四

絲風.....四

仰月.....四

如金.....四

五 三 九

雲霧移睛……空
滑翳……空
浮翳……空

凹翳……空
洪翳……空
散翳……空

水翳……空
黑花翳……空
偃月侵睛……空

充……空
況翳……空
白翳黃心……空

……

棗花障……空
五風變成內障証……空
瞳神歌側……六

瞳仁散大……空
目昏花……九
乾渙昏花……一〇

黑花翳……空
瞳神繫上……空
視胆昏眇……一〇

雀盲……空
神水將枯……空
珠中氣動……空

……

暴盲……一毛
真睛膏損……一毛
轆轤展開……一毛
瞳神反背……一毛
倒睫拳毛……一毛
胞肉膠粘……一毛
血瘀脾泛……一毛
風弦赤爛……一毛
淚不止……一毛

青盲……一毛
膏傷珠陷……一毛
雙目睛通……一毛
青黃牒出……一毛
脾急緊小……一毛
脾翻粘驗証……一毛
脾虛如毬……一毛
迎風赤爛……一毛
迎東……一毛

雀盲……一毛
神水將枯……一毛
珠中氣動……一毛
脾肉粘輪……一毛
脾輪振跳……一毛
風沿爛眼……一毛
眥赤爛……一毛
眥迎西……一毛

……

卷之二十 眼科五

三七

迎風冷淚	一四	迎風熱淚	一五
無時熱淚	一六	氣壅如痰	一六
實熱生瘡	一七	椒瘡	一五
脾生痰核	一八	火疳	一四
金疳	一九	水疳	一九
大眴漏	二〇	小眴漏	二〇
陽漏	二一	正漏	二一
外漏	二二	竅漏	二二
能近視不能遠視	二三	目妄見	二三
黑夜精明	二四	視正反邪	二四
視物顛倒	二五		
卷之二十一 眼科六			
視一為二	二九	視胆有色	三〇
光華暈大	三一	視赤如白	三一
目直視	三二	目閉不開	三二
物損真睛	三三	驚振內障	三三
飛絲入目	三四	觸傷神氣	三四
傷寒愈之病	三四	昧目飛揚	三四
点藥方	西一		

医方規矩

卷之上

二五

中風	二九	傷寒	二七	疫疾	二九
感冒	三〇	中暑	三〇	中濕	三〇
內傷	三一	痰飲	三〇	咳嗽	三一
喘哮	三二	瘡	三〇	癆疾	三一
泄瀉	三三	霍亂	三〇	嘔吐	三〇
囁噎翻胃	三四	呃逆	三〇	瘧疾	三一
諸氣	三六	痞滿	三〇	鼓脹	三〇
水腫	三〇	積聚	三一	噯氣吞酸吐酸餚雜	三〇
虛勞	三二	血証	三二	黃疸	三二
眩暈	三四	麻木	三四	汗証	三三
癲	三五	健忘	三六	怔忡驚悸	三六
虛煩	三七	不寐	三七	邪祟	三七
濁証	三七	夢遺	三八	淋	三八
小便閉	三九	大便閉	三九	大小便閉	三九
痔漏	三〇	脫肛	三〇	頭痛	三一
耳鼻口舌咽喉牙齒眼目	三一				

臂痛	三三	痛風	三三
疝氣	三四	脚氣	三四
瘡	三五	痿瘻	三五
卷之中		經閉	三七
調經	三七	崩漏帶下	三八
虛勞	三六	惡阻	三九
子煩	三〇	子癆	三〇
子腫	三一	子氣	三一
催生	三一	子淋	三二
卷之下		凍產	三三
急慢驚風	三五	疳疾	三五
諸熱	三六	腹脹	三七
痢疾	三七	雜症	三六
附錄		吐瀉	三七
藥品規矩			
中風	三四		
頭痛	三四		
泄瀉	三四		
寒熱	三四		
痢	三四		
疫	三四		
附錄	三九		

食傷	三	痰	三	動氣	三
癰疽	二	癰	二	明目	二
降氣	一	老人失溺	一	遺精溺有余瀝	一
口乾燥渴	一	咽渴	一	發黃	一
醒酒	一	久瘧	一	瘡家	一
丹水家訓					
序					
本末					
跋					
医学愚得					
卷之上					
陰陽應象大論註疏序					
陰陽應象大論註疏					
卷之下					
医学愚得提要至論					

陰陽論.....
十二官論.....
卷三

陽有余陰不足論.....
自汗盜汗論.....
卷五

君火相火論.....
陰虛說.....
卷六

医方問余 卷之十八 ～ 卷之二十一

醫方問餘

十八十九
眼科三四

W412
23

